



弁護士深草徹の「ここがポイント」

## 「共謀罪」は究極の警察国家をもたらす

深草 徹



「共謀罪」法案は、既存の「組織的犯罪処罰法」に、第 6 条の 2 を追加するという法案です。その第 6 条の 2 は、別表に掲げる 277 にも及ぶ犯罪について、テロリズムその他の組織犯罪集団の活動として（1 項）、もしくはその組織の不正の利益確保等の目的で（第 2 項）、これらの犯罪の遂行を「共謀」した者を処罰する、としています。

政府は、これらの犯罪の遂行を①計画し、②その実行準備行為が行われたとき、と規定しており、「共謀」を処罰するのではないとか、③テロリズムその他の組織的犯罪集団の活動として遂行される場合に限定している、などと説明していますが、これは“国民だまし”に過ぎません。

①の計画も②の実行準備行為も漠然としており、いくらでも広げられますから、実際には「共謀」が処罰されるに等しいこととなります。また③の組織犯罪集団なるものも曖昧で、どんどん拡張できます。さらには第 2 項によって、組織的犯罪集団外の者へも網は広げられていきます。

「共謀罪」法案は、具体的法益の侵害や犯罪の実行行為のはるか前の段階に過ぎない「共謀」を、広く処罰するわけですから、刑罰の“ダンプینگ”だと言っていいでしょう。

それは究極の警察国家を招くもの、絶対に成立させてはなりません。

(九条の会. ひがしなだ共同代表、深草憲法問題研究室主宰)

平和随想

## ケンポー、サイコー♪

野上 真由美

4 月 2 日、ろっこう医療生活協同組合主催の「親子 de ケンポー！ラッキー池田と歌って踊って学んじゃおう♪」の憲法学習イベントがあり、あすわか（明日の自由を守る若手弁護士の会）から、私と國富弁護士が出演しました。

当日は子供 250 人、大人 350 人が集まり、“ようかい体操第一”など、子供たちが大好きな妖怪ウォッチのダンスで、大いに盛り上がりました。



子供たちは大喜び！ また、憲法には何が書いてあるの？ 憲法で大事なことは何かな？ 集団的自衛権って何？ 私たちができることは何かな？ ということ、私たちとラッキィさんのトークやラッキィさん考案の”憲法体操第一”などに合わせて学習しました。少し難しい言葉があっても、歌とダンスがあれば勉強だって、とっても楽しいんです！

親は子供を連れて行けるので、参加しやすくなりますし、歌って踊って楽しく、子供たちの元気と笑顔いっぱいの姿を見ることで、この子供たちの未来を守りたい、憲法って素敵だな、と強く思えるイベントでした。  
(明日の自由を守る若手弁護士の会、中神戸法律事務所)

## 沖縄と連帯

# 普天間基地でのゴスペル集会

後藤玲子

辺野古で仲良くなった方から、普天間基地ゲート前で毎週、ゴスペル集会を何年も続けていることを聞き、一昨年、初めて参加させてもらった。集会場所の基地ゲート前には、20人ほどの人達、そして「NO OSPRAY」「NO BASE」「NO RAPE」の幟旗が。私達の集会やデモでは、ありそうもない「NO RAPE」に胸が痛んだ。

午後6時、集会開始。牧師さんが聖書の一節を唱え、平和の祈りを捧げる。続いてキーボードの伴奏で合唱が。何曲ものゴスペルが、夕暮れの広大な基地に流れていった。ゴスペルで米兵の気持ちに訴えたい、ある参加者は集会参加の意味を、そう語った。

普天間基地は、世界一危険な基地と言われており、その撤去は焦眉の急となっている。しかし、住民の多くは、辺野古移転は望んでいない。祈りの言葉や参加者の話からも、それが伝わった。

今年3月下旬、今度は兵庫県弁護士9条の会のメンバー6名で参加した。集会参加者は以前にも増して多く、山城博治さん釈放の知らせを皆、心から喜んでいて。

(兵庫県弁護士9条の会、西鈴蘭台9条の会)

## 特別寄稿

# 再び戦争を許してはならない (下)

谷家勇雄

ようやく遼東半島の付け根までたどり着き、コロ島から貨物船に乗せられて、内地・博多港に帰ってきました。港では頭からDDTをかけられ、真っ白に。それでも、そこでもらった白米(玄米)のおにぎりの味、今でも忘れません。

母の故郷、四国・今治駅から奥の村郷まで歩いて帰る途中、道端の民家から、温かい蒸かし芋をいただき、「こんなおいしい物は初めて食べた」と、思いました。そのうえ、リヤカーまで貸していただき、終戦の荒れた世情の中で、温かい人の情に感激しました。

怖かった、悲惨だった引き揚げ紀行。でも、忘れてならないのは、日本の侵略戦争によって、蔑まれ、奪われ、殺された多くの中国人がいたこと。敵・味方関係なく、殺し、殺されること。これが戦争です。正義の戦争なんてありません。「再び戦争を許してはならない」——暑い夏を迎えるたびに、この思いを強くしています。  
(東灘区西岡本在住)



私のひとこと

## 戦争と遊び

増川 宏一

以前に東灘に住んでいて、今はモノ書きとして戦時中の遊びを調べている。テレビの無かった時代は、大人も子供も室内遊戯に興じる機会が多かった。

中国への侵略が始まると、麻雀は「敵国の遊び」「亡国遊戯」とされ、麻雀倶楽部は閉鎖を余儀なくされた。『いろはかるた』は、「い」は「勇んで出征八百屋のおじさん」などの軍国主義一色の『愛国かるた』が推奨された。絵双六は「往け大空へ」と少年航空兵への志願を呼びかけるものや、鬼畜米英を撃て！という主題になった。

長い間親しまれてきた百人一首は恋歌が多く、戦時下には軟弱すぎる、天皇や皇族の歌が多く恐れ多いとされて、これに替えて政府は愛国百人一首を強要した。これは天皇のために命を捧げますという歌ばかりで、実際には殆んど遊ばれなかった。

遊びは本来自由なもので、豊かな情操を育てるものである。しかし、戦時下の政府は、敵を倒せという偏狭で狂気の考えを、遊びを通して植え付けさせようとした。郷土愛を巧みにすり替えて、天皇の居る神国を守るように、と誘導した。これらは総て教育勅語が基礎にある。

遊びの歴史の中にも、戦争に反対しなければならない教訓が、多く含まれている。

(遊戯史研究家、著述業)

## 「標的の島～風(かじ)かたか～」 映画を観て沖縄との連帯を

村上 次郎

「標的の島～風かたか～」は、沖縄民俗研究者でもある三上智恵監督のこだわりもあり、沖縄の文化、民俗芸能が、そこかしこで紹介される。

そんな美しく平和な島・沖縄は71年前、戦場になった。地上戦が始まり、12万人余りの県民の命が奪われた。「軍隊は住民の命を守らなかった、軍隊は軍隊しか守らない。これが沖縄戦の実相であり、教訓だ」。自衛隊の配備は「結局、相手から見たら島全体が標的になる。」



全編で映し出される辺野古や高江の闘い、ゲート前のテントで、みんなで歌い炊きだす、そのシーンで紹介された歌は「あの青い空のように」。9条の会ひがしなだにも参加する丹羽謙次さん作曲のあの歌が、歌い継がれていた。

“風(かじ)かたか”とは風よけ、防波堤の意味。沖縄の人々の意気に感じ、連帯を強めよう。

(東灘区住吉宮町在住)

# 核兵器禁止へ大きな流れ 富田教授が講演、年内に条約も

柳 富子



富田宏治・関学大教授が4月8日、東灘区民センターで、核兵器禁止条約に向けた国連交渉会議（3月27～31日）の到達点について講演し、「早ければ年内制定の可能性も」と、今後の展望を明らかにしました。

富田氏は「今回の会議は、核兵器禁止に向けて大きな流れをつくった」と強調。初めて市民社会＝NGOの参加・正式発言が認められ、特に被爆者の証言は参加者に大きな感銘を与え、「核兵器の非人道性」を如実に示しました。

一方、日本や核保有国の不参加は、核兵器禁止という「世界の流れに危機感を持つ裏返し」であり、テロリストに核抑止論は通用せず、核兵器が再び使用されないことを保証する唯一の方法は「核兵器の全面廃絶しかない」ことが鮮明になりました。

ホワイト議長は、「次回の7月会議で条約の案文を固め、今年中に、歴史上初めて核兵器禁止条約が制定できる可能性も」と発言。核兵器廃絶の方向性が、現実のものになる確信を貰えた学習会でした。

（芦屋市在住）

住吉山手から

## 雉(キジ)

公庄 れい

焼野の雉（ヤケノノキギス）夜の鶴」という諺がある。

十年ほど前、当時「暮らしの着物資料館」に関わっていた私は、ほとんど神戸暮らしだった。久しぶりに久木（和歌山県かつらぎ町）に帰る私を、高野山まで迎えにきた夫は、「今日は雉のカレーを食わしたるで」と言った。「角谷が草刈り機で草を刈ってとな、雉の首、刎ねてしもたって言うて、家へ持って来たんや。僕が羽根むしって料理したんやで」と、得意げである。

翌日、近所の福岡さんが、「俺んとこのジャガイモ畑に、雉が卵抱いとんのじゃ。見に来んか」と言ってくれたので行くと、少し葉っぱの茂ってきたジャガイモの畝の間に、雉が座り込んでいる。私たちに囲まれても、身動きもせず、ただ目だけパチパチさせている。野火が迫っても、草刈り機のあの大きな音が近づいてきても、逃げずに卵を守る雉。私は座り込んでいる雉からそっと離れ、もう此処へ来るのは止めよう、と決心した。

お茶を摘む私を、ケンケンと大声で鳴き、羽根をバタつかせて威嚇する雉の雄。桃太郎が、どうして雉を連れて行ったのか、よく判ったのである。（孫たちの将来を案じるおばあちゃんの会）

### カンパの郵便振替口座

口座記号 00900-6  
番号 0217129  
名義 九条の会. ひがしなだ

編集後記  
先日、原稿を依頼して  
帰宅したところ、相前後  
して原稿到着という珍し  
い体験をしました。超多  
忙の人ほど、原稿は速い、  
というのは本当でした。  
掲載は次号以降になりま  
すが、先ごろ博士号も取  
得した社会派料理研究家  
として著名な女性です。  
お楽しみに。